大津波の避難体制

令和３年５月２８日（金）

学校運営協議会

避難体制確立の必要性

釧路新聞　（土曜日）　（昭和31年2月1日　第三種郵便物

釧路市 震度6弱以上7%

30年間地震確率 太平洋側高い傾向続く

政府の地震調査委員会は26日、2020年版「全国地震動予測地図」を公表した。今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率は、北海道東部のほか、関東から東海、近畿、四国の太平洋側などで26%以上となり、非常に高い傾向が続いた。千島海溝沿いの北海道・根室沖でマグニチュード（M）8前後の地震が30年以内に起きる確率を80%程度、南海トラフ沿いのM8~9級地震確率を70~80%と評価していることが影響した。

根室沖でM8前後80%

この地図は揺れの大きさや確率を250メートル四方ごとにきめ細かく予測している。都道府県庁所在市の市役所（東京は都庁）や北海道の振興局がある位置では小幅上昇した地点が多い。全国トップは水戸市役所で、前回18年版と同じ81%。根室市の根室振興局は78%から80%に上昇。釧路総合振興局も2ポイント上昇し71%だった。高知市役所は横ばいの75%、徳島市役所は73%から75%に上がった。

揺れやすさに影響する浅い地盤の評価には局地的な地形・地質の最新調査結果を反映させ、関東ではボーリング調査データなどを取り込んだ。このため、前回は全国最高の85%だった千葉市役所は62%に、大阪市役所は55%から30%に低下した。

20年版の公表は、日本海溝沿いや南海トラフ沿いの地震評価を更新したため21年にずれ込んだ。東日本大震災を引き起こした東北地方太平洋沖地震（M9）の長引く余震などを受け、宮城、福島両県沿岸部は6弱以上の30年確率が引き続き26%以上とされた。静岡県から山梨県、長野県東部は、御前崎から富士川を源とする地震の評価見直しで前回より下がったが、依然として非常に高い状況

釧路市の津波予報区　【大津波ハザードマップ】

○津波浸水予想地域の説明

この地図は、北海道が平成24年６月に公表した「最大クラスの津波」による津波浸水予測図に基づいて、釧路川の沖合に高さ9.6mの津波が満潮時に来襲し、防波堤や堤防等の構造物が機能しない場合の、浸水予想地域と浸水深を表示しています。

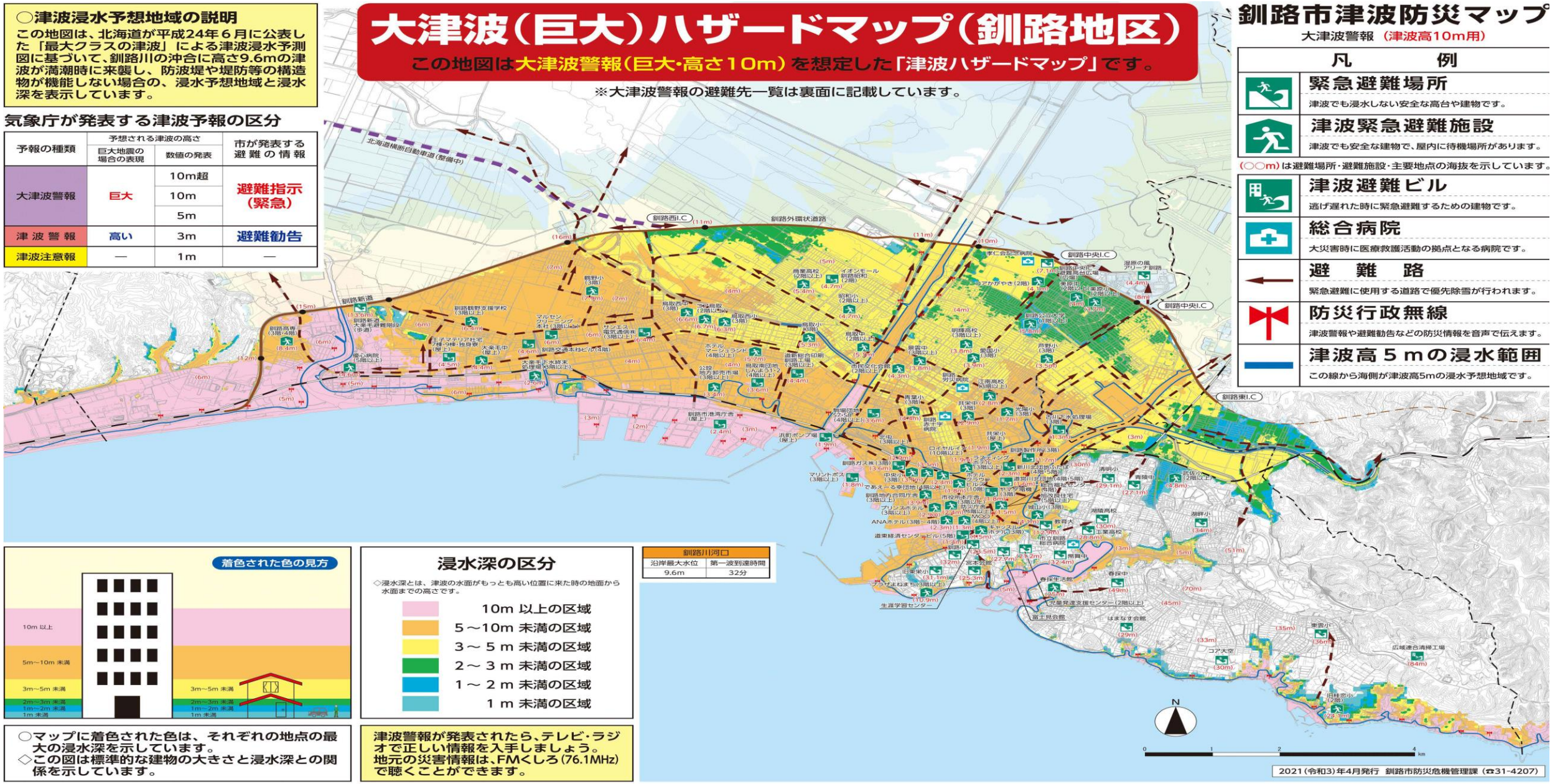
気象庁が発表する津波予報の区分

予報の種類	予想される津波の高さ		市が発表する避難の情報
	巨大地震の場合の表現	数値の発表	
大津波警報	巨大	10m超	避難指示（緊急）
		10m	
		5m	
津波警報	高い	3m	避難勧告
津波注意報	—	1m	—

大津波（巨大）ハザードマップ（釧路地区）

この地図は大津波警報（巨大・高さ10m）を想定した「津波ハザードマップ」です。

※大津波警報の避難先一覧は裏面に記載しています。



釧路市津波防災マップ

大津波警報（津波高10m用）

凡　例

- **緊急避難場所**：津波でも浸水しない安全な高台や建物です。
- **津波緊急避難施設**：津波でも安全な建物で、屋内に待機場所があります。

（○○m）は避難場所・避難施設・主要地点の海抜を示しています。

- **津波避難ビル**：逃げ遅れた時に緊急避難するための建物です。
- **総合病院**：大災害時に医療救護活動の拠点となる病院です。
- **避難路**：緊急避難に使用する道路で優先除雪が行われます。
- **防災行政無線**：津波警報や避難勧告などの防災情報を音声で伝えます。
- **津波高５ｍの浸水範囲**：この線から海側が津波高5mの浸水予想地域です。

○マップに着色された色は、それぞれの地点の最大の浸水深を示しています。
◇この図は標準的な建物の大きさと浸水深との関係を示しています。

浸水深の区分

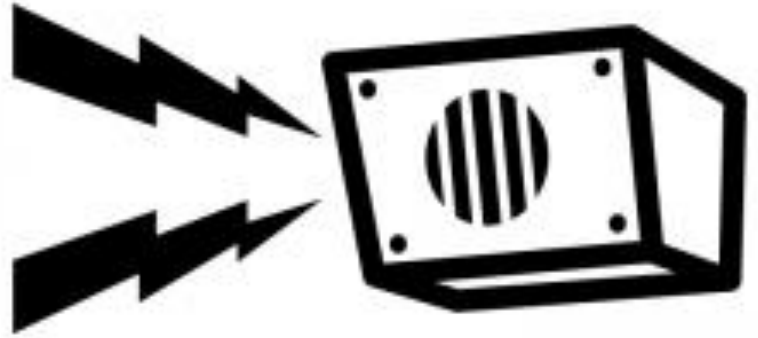
◇浸水深とは、津波の水面がもっとも高い位置に来た時の地面から水面までの高さです。

- 10m 以上の区域
- 5～10m 未満の区域
- 3～ 5 m 未満の区域
- 2～ 3 m 未満の区域
- 1～ 2 m 未満の区域
- 1 m 未満の区域

津波警報が発表されたら、テレビ・ラジオで正しい情報を入手しましょう。
地元の災害情報は、FMくしろ（76.1MHz）で聴くことができます。

2021（令和3）年4月発行　釧路市防災危機管理課（☎31-4207）

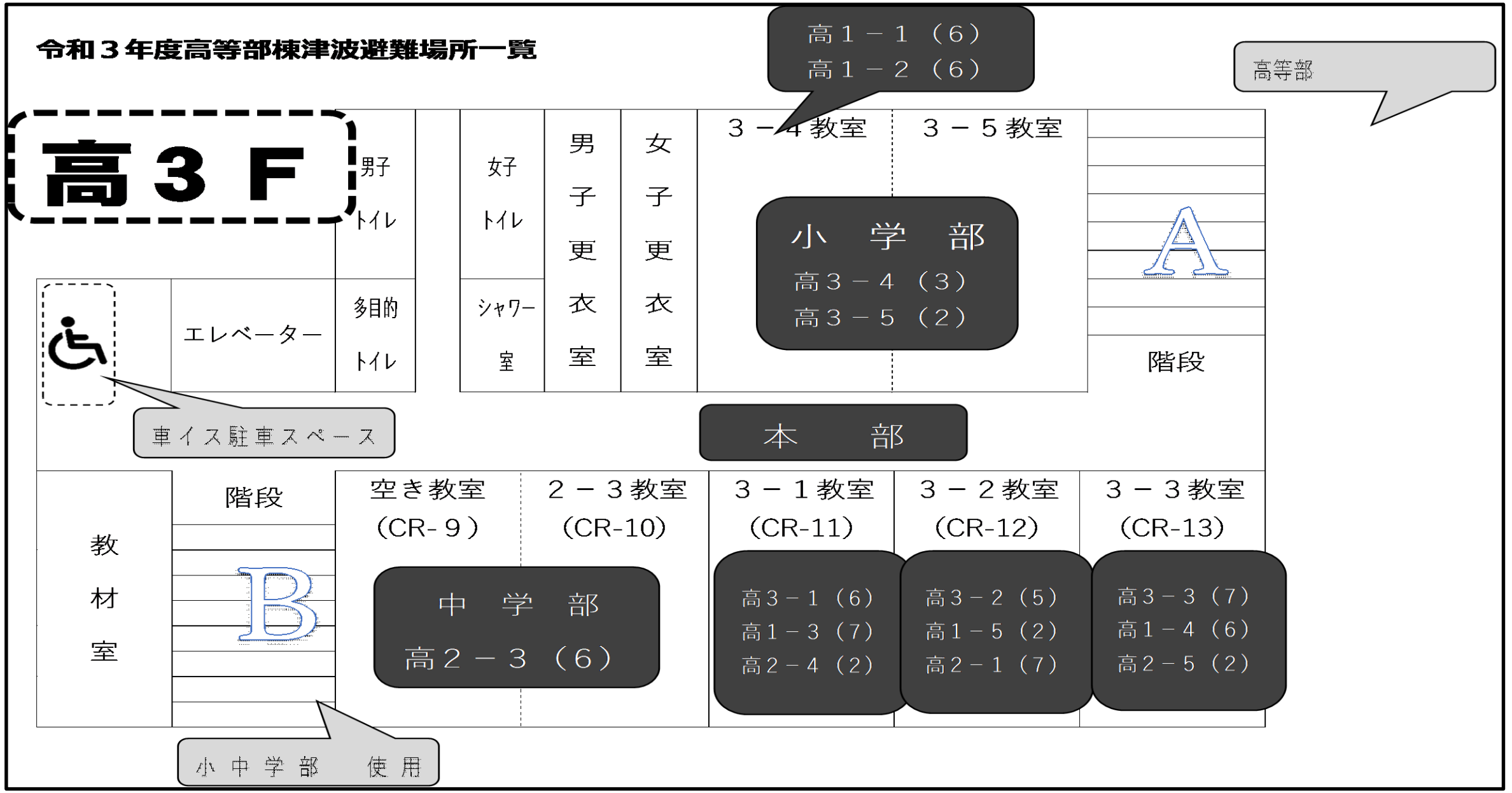
津波の危険がある場合
（１０ｍ以下）



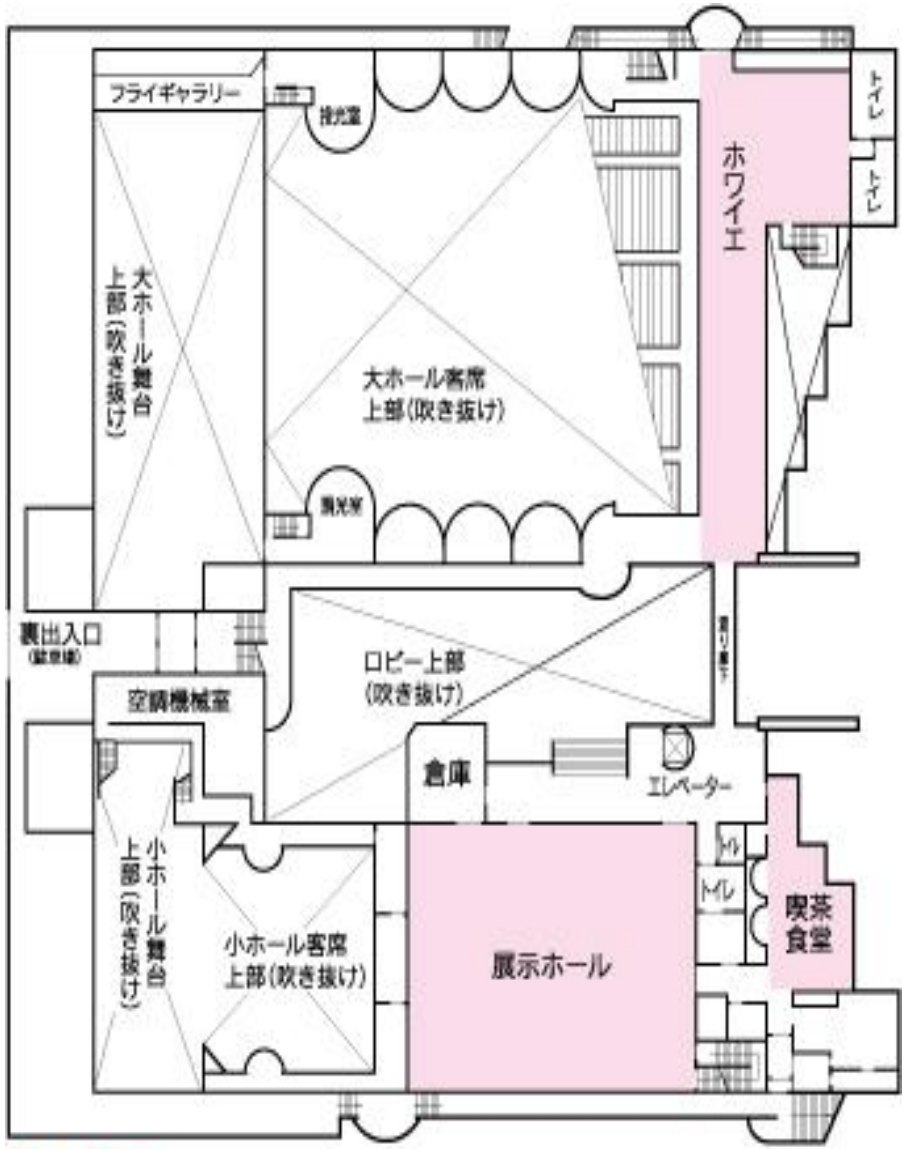
「ただいま震度５強の地震があり、津波警報が発令されました。高等部棟３階へ避難してください。」

高等部3階の指定の避難場所へ

【高等部棟津波避難場所】


令和３年度高等部棟津波避難場所一覧
高１－１（６）
高１－２（６）
高等部
高３Ｆ
男子トイレ
女子トイレ
男子更衣室
女子更衣室
３－４教室
３－５教室
小　学　部
高３－４（３）
高３－５（２）
A
階段
エレベーター
多目的トイレ
シャワー室
車イス駐車スペース
本　部
教材室
階段
空き教室（CR-９）
２－３教室（CR-10）
３－１教室（CR-11）
３－２教室（CR-12）
３－３教室（CR-13）
B
中　学　部
高２－３（６）
高３－１（６）
高１－３（７）
高２－４（２）
高３－２（５）
高１－５（２）
高２－１（７）
高３－３（７）
高１－４（６）
高２－５（２）
小中学部　使用

【津波緊急避難施設】～校舎が倒壊もしくは火災発生の場合～



2階平面図

１０ｍ以上の大津波警報

高等部３階は高さ１２ｍ

（本校防災計画）

・児童生徒を連れて、**２０分以内に**行くことができる**４階建て以上、１２ｍ以上の場所**へ避難する。

・避難先～本校高等部屋上、津波避難ビル等

東日本大震災級の大津波には対応できない！

校外での学習中～校外体験学習、宿泊研修など

・最寄りの高台、もしくは緊急避難場所、津波緊急避難施設、津波避難ビルに移動する。

・釧路市緊急避難場所等　～景雲中学校他９３カ所

・釧路市や行き先の**ハザードマップ**と**防災ラジオ**を持参する。

スクールバスによる走行中

・バスで移動が可能であれば、高台または海岸線や河川から離れる方向で避難するか、学校に戻る。

・近くのビルやホテルなどの高い建物に避難する。

・「東コース」　～比較的、高台が多い。
「西コース」　～平地で海岸線が多い。
「中央コース」～平地で釧路川と新釧路川に挟まれている。

車椅子の児童生徒の避難

緊急時　**エレベーター停止**

・**周りの教員だけで**車椅子の児童生徒を降ろす
　または、上げるための人員が必要！

・混雑を避けるため、
　中学部と高等部の間の階段を優先的に使用する。

防災（避難）訓練

避難訓練（地震・火災）９／８（水）

避難訓練（地震・津波）２／１６（水）

寄宿舎避難訓練（地震・津波）９／３０（水）

防災学習（地震・津波）２学期予定

防災に対する職員の意識改革（４／７危機管理研修より）

事故、災害を他人事としてはなく
必ず起こりうるものとして
今、起きたら、自分は何をすべきか、何ができるかを
普段から緊急時に備えてイメージし、
一人一人がシミュレーションをしてください。
避難する上で課題や難しいことが想定される場合は
できるだけ早く学部で相談、検討してください。
生徒指導部、危機管理委員会でも早急に課題、問題を
検討していきます。